

徳島新聞 2022年(令和4年)9月25日 日曜日(20) 地域総合掲載
徳島新聞社提供

古代バス囲い 絵で華やか
県埋文センター 生光学園高生が制作

木製の囲いに絵を描く生光学園高の美術部員
＝板野町大伏の県立埋蔵文化財総合センター

生光学園高校(徳島市)
の美術部員が24日、板野町
大伏の県立埋蔵文化財総合
センターで、古代バスを栽
培している水槽を保護する
ための木製の囲いに絵を描
いた。部員6人が参加。幅約2
m、奥行き約1.5m、高さ約
0.4mの囲いが12個用意
され、部員はペンキで緑や
黄、水色に塗ったり、チョ
ウをイメージした模様を描
いたりした。
25日にはセン
と話した。
(二宮愛)

ターザーのマスコットキャラク
ター「やのまる」「ファンディ」
などを描き、完成させる。
センター前の広場に設置
される囲いを新調したのに
合わせ、センターが来場者
に楽しんでもらおうと企画
した。

2年の笛川美花部長(17)
は「大きい物に自由に絵を
描く機会はなかなかないの
で貴重な経験になった。多
くの人を見てもらいたい」

